

沖縄工業高等専門学校		開講年度	令和04年度 (2022年度)	授業科目	卒業研究
科目基礎情報					
科目番号	5215		科目区分	専門 / 必修	
授業形態	実験・実習		単位の種別と単位数	履修単位: 8	
開設学科	情報通信システム工学科		対象学年	5	
開設期	通年		週時間数	8	
教科書/教材	卒業研究の指導教員が提示する参考図書や研究論文など				
担当教員	兼城 千波,高良 秀彦,神里 志穂子,金城 伊智子,谷藤 正一,山田 親稔,宮城 桂,相川 洋平,亀濱 博紀,中平 勝也				
到達目標					
①情報通信システム工学科の各専門領域の特定のテーマを研究し、その成果をまとめる。 ②研究の計画・実施方法について学ぶ。 ③研究成果をポスターまたは口頭発表することを通じてプレゼンテーションを学ぶ。 【VI-C-1】電気電子工学実験・実習系領域では、電気電子に関する各種の計測、試験法等についての技術を習得するとともに、専門科目について学習した内容を実験を通して理解することを目標とする。					
ルーブリック					
	理想的な到達レベル (優)	標準的な到達レベル (良)	最低限必要な到達レベル (可)		
①情報通信システム工学科の各専門領域の特定のテーマを研究し、その成果をまとめる。	自ら実験テーマを遂行し、適時、指導のもと、進捗状況を報告し、成果をまとめることができる (教員の指導の8割程度)	指導のもと、進捗状況を報告し、成果をまとめることができる (教員の指導の7割程度)	指導のもと、進捗状況を報告し、成果をまとめることができる (教員の指導の6割程度)		
②研究の計画・実施方法について学ぶ。	(欠席の有無に関係なく) 研究の進捗状況を報告し、状況に応じて適切に計画を変更し、実行できる (教員の指導の8割程度)	(欠席の有無に関係なく) 研究の進捗状況を報告し、状況に応じて計画を変更できる (教員の指導の7割程度)	(欠席の有無に関係なく) 研究の進捗状況を報告できる (教員の指導の6割程度)		
③研究成果をポスターまたは口頭発表することを通じてプレゼンテーションを学ぶ。	指導教員以外の評価で80%以上の評価を得ている	指導教員以外の評価で70%以上の評価を得ている	指導教員以外の評価で60%以上の評価を得ている		
学科の到達目標項目との関係					
教育方法等					
概要	情報通信システム工学科の各専門領域の特定のテーマを研究し、その成果について、研究日誌、実験ノートなどの資料を基にした研究への取り組み状況、卒業論文などによって評価(50%)する。研究の計画・実施方法をポスター・最終発表の概要PPTおよび卒論の提出状況によって評価(30%)する。研究成果のプレゼンテーションを中間発表の評価(10%)および最終発表(10%)で評価する。				
授業の進め方・方法	設定されたテーマに対して、各教員の指示に従い研究を行うことで、専門分野の基礎的技術力と問題解決能力などを養う。				
注意点	(各科目個別記述) ・この科目の主たる関連科目は、4年生までに学習してきた各専門科目と実験科目である。 (モデルコアカリキュラム) ・対応するモデルコアカリキュラム(MCC)の学習到達目標、学習内容およびその到達目標を【】内の記号・番号で示す。 (航空技術者プログラム) ・【航】は航空技術者プログラムの対応項目であることを意味する。 (学位審査基準の要件による分類・適用) 科目区分 B群 (実験・実習科目) 電気電子工学に関する実験・実習科目				
授業の属性・履修上の区分					
<input checked="" type="checkbox"/> アクティブラーニング		<input type="checkbox"/> ICT 利用		<input type="checkbox"/> 遠隔授業対応	
<input type="checkbox"/> 実務経験のある教員による授業					
授業計画					
	週	授業内容	週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	ガイダンス	各研究室における実験などの説明	
		2週	資料調査・実験・研究活動	ゼミ・進捗状況報告・実験研究	
		3週	資料調査・実験・研究活動	ゼミ・進捗状況報告・実験研究	
		4週	資料調査・実験・研究活動	ゼミ・進捗状況報告・実験研究	
		5週	資料調査・実験・研究活動	ゼミ・進捗状況報告・実験研究	
		6週	資料調査・実験・研究活動	ゼミ・進捗状況報告・実験研究	
		7週	資料調査・実験・研究活動	ゼミ・進捗状況報告・実験研究	
		8週	資料調査・実験・研究活動	ゼミ・進捗状況報告・実験研究	
	2ndQ	9週	資料調査・実験・研究活動	ゼミ・進捗状況報告・実験研究	
		10週	資料調査・実験・研究活動	ゼミ・進捗状況報告・実験研究	
		11週	資料調査・実験・研究活動	ゼミ・進捗状況報告・実験研究	
		12週	資料調査・実験・研究活動	ゼミ・進捗状況報告・実験研究	
		13週	資料調査・実験・研究活動	ゼミ・進捗状況報告・実験研究	
		14週	資料調査・実験・研究活動	ゼミ・進捗状況報告・実験研究	
		15週	資料調査・実験・研究活動	ゼミ・進捗状況報告・実験研究	

		16週	資料調査・実験・研究活動	ゼミ・進捗状況報告・実験研究
後期	3rdQ	1週	資料調査・実験・研究活動	ゼミ・進捗状況報告・実験研究
		2週	資料調査・実験・研究活動	ゼミ・進捗状況報告・実験研究
		3週	資料調査・実験・研究活動	ゼミ・進捗状況報告・実験研究
		4週	資料調査・実験・研究活動	ゼミ・進捗状況報告・実験研究
		5週	資料調査・実験・研究活動	ゼミ・進捗状況報告・実験研究
		6週	資料調査・実験・研究活動	ゼミ・進捗状況報告・実験研究
		7週	資料調査・実験・研究活動	ゼミ・進捗状況報告・実験研究
		8週	後期中間発表	これまでの研究成果をまとめポスターの作成を行う
	4thQ	9週	資料調査・実験・研究活動	ゼミ・進捗状況報告・実験研究
		10週	資料調査・実験・研究活動	ゼミ・進捗状況報告・実験研究
		11週	資料調査・実験・研究活動	ゼミ・進捗状況報告・実験研究
		12週	資料調査・実験・研究活動	ゼミ・進捗状況報告・実験研究
		13週	資料調査・実験・研究活動	ゼミ・進捗状況報告・実験研究
		14週	資料調査・実験・研究活動	ゼミ・進捗状況報告・実験研究
		15週	最終発表準備	これまでの研究成果をまとめ、概要やPPT資料を作成する
		16週		

評価割合

	試験	発表	相互評価	態度	レポート	その他（演習課題・発表・実技・成果物等）	合計
総合評価割合	0	0	0	0	80	20	100
基礎的能力	0	0	0	0	10	0	10
応用力（実践・専門・融合）	0	0	0	0	20	0	20
社会性（プレゼン・コミュニケーション・PBL）	0	0	0	0	20	20	40
主体的・継続的学修意欲	0	0	0	0	30	0	30